2008年度事業計画

- 1.消費者啓発の取り組み
- (1)第59期・第60期生活大学を開催します くらし、環境、医療・福祉、社会保障、食の安全、消費者被害等をテーマに開催しま す。参加しやすい会場や日程を工夫します。
- (2)消費者、市民への啓発活動に取組みます
- (3)「消費者ニュース」を発行します
- 2. 消費者行政の充実強化の取組みを進めます
- (1)群馬県消団連・全国消団連と連携した課題に取組みます 群馬県消費者大会、全国消費者大会に参加します。
- (2)群馬県の消費者ネットワークの設立に参加します
- (3)消費者被害、高齢者被害対策を進めます
- 3. 食品の安全を確保する取組みを進めます
- (1)ぐんま食の安全消費者連絡会議に参加します 群馬県の食品安全行政に関するリスクコミュニケーションを充実・強化します。
- (2) 食の安全県民運動を進めます ぐんま食の安全・安心県民ネットワークと連携・協力して、企画等に参加します。
- 4. 公共交通について
- (1)マイバス等公共交通の充実について、前橋市との懇談会を開催します
- (2)公共交通に関する市民アンケートを実施します
- 5.医療・福祉をはじめ社会保障の充実を求める取組みを進めます
- (1)後期高齢者医療制度の実情・問題点について学習します 群馬中央医療生協と連携した取組みを進めます。
- (2)社会保障制度のあり方について学習します
- 6. 平和の運動に取組みます
- (1)会員団体の平和の取組みを紹介し参加します
- (2) 平和行進や、ヒロシマ・ナガサキ行動の取組みを紹介します
- 7.環境に配慮した取り組み
- (1)ゴミ減量化の啓発に取組みます 前橋市との懇談を計画し、前橋市の減量化対策の状況を学び、市民のゴミ減量化の取 組みを推進します。
- (2)前橋市の溶融炉計画について考えます 前橋市が2014年の稼動をめざす新施設に、溶融炉の導入も視野に入れた調査・研 究が始まっています。ゴミ減量化や分別再資源化の施策と逆行することにならないよ う学習を深めます。
- (3)地球温暖化対策の取組み
 - 会員団体の地球温暖化対策の交流や、群馬県地球温暖化防止活動推進センターの取組 みの紹介と企画への参加を進めます。

電球から蛍光灯型電球への切り替えに取組みます。

8. 視察研修

(1)視察研修に取組みます

食の安全、平和、公共交通などをテーマに今年度は2回の視察を計画します。 日程や視察コースなど参加しやすい計画とし、より多くの参加ができるように取組み ます。

- 9. 群馬県消費生活センターや前橋市消費生活センターとの連携を強めます
- (1)前橋市消費生活展に参加します 前橋市消団連として出展し、消団連の活動をお知らせし、啓発します。テーマは幹事 会で検討します。

10.会員の拡大をすすめます

(1)団体会員や個人会員の加入が進むよう、年間を通して幹事会で検討し、会員の拡大に取組みます

11.意見の表明と行動

- (1)施策にかんして必要な場合は、前橋市消団連としてのパブリックコメントを提出します。
- (2)群馬県や前橋市との懇談会等の場で、前橋市消団連としての意見表明を行います
- (3)幹事会で承認した署名活動に、前橋市消団連全体で取組みます

12.協同・連帯の活動

- (1)群馬県消費者団体連絡会の活動に積極的に参加します
- (2)消費者のくらしと健康、権利を守る立場から、幅広い団体と一致できるところで 協力し取組みます